

都市再生整備計画 事後評価シート
守口都市核周辺地区

令和5年3月

大阪府守口市

3) その他の数値指標 (当初設定した数値 目標以外の指標)に よる効果発現状況	指標		従前値	目標値	数 値		目標	1年以内の 達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期	
	その他の 数値指標1	その他の 数値指標2	単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値				達成度
4) 定性的な効果 発現状況											
5) 実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等			
	モニタリング			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
	住民参加 プロセス	土居商店街の活性化に向けたアンケート		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				●	・空き店舗の活用幅を広げる。 ・空き店舗の利用について情報発信する。		
	住民参加 プロセス	土居商店街空き店舗対策についてのワークショップ		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				●	・コミュニティスペース等を活用した新たな付加価値の創出。		
	住民参加 プロセス	公園整備内容に関する調査		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				●	・整備内容について近隣自治会のニーズ調査を実施。		
	持続的なまちづくり 体制の構築			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							

様式2-2 地区の概要

守口市大日都市核地区(大阪府守口市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
大目標: 地域における賑わいの創出 目標: 商店街の活性化 地域コミュニティの活性化 安心安全なまちづくり	商店街空き店舗率	単位: %	40 H30	35 R4	34 R4
	商店街沿い公園等を活用したイベント数	単位: 件/年	0 H29	6 R4	8 R4
	歩行者・自転車の事故数	単位: 件/年	100 H29	80 R4	77 R4
	防災講習会の開催回数	単位: 回/年	6 H29	10 R4	11 R4

土居公園再整備事業



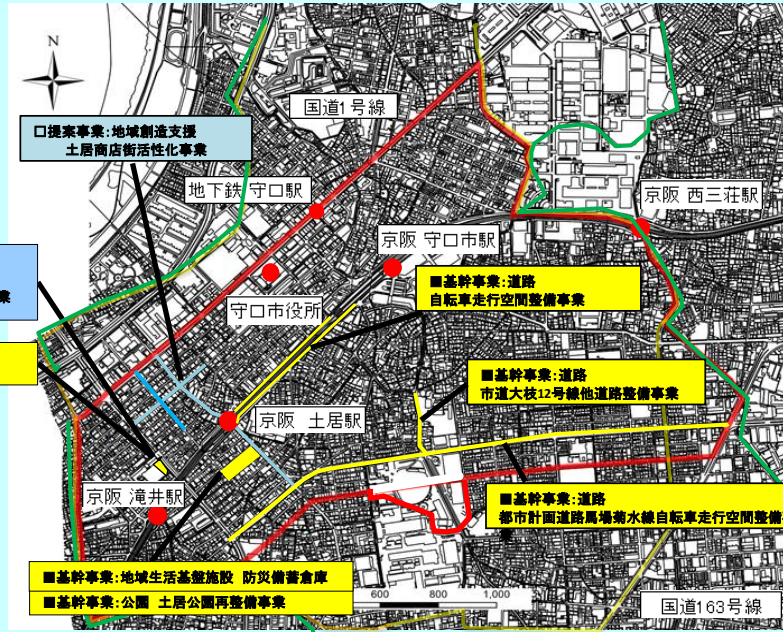
防災備蓄倉庫



□提案事業: 地域創造支援
西部コミュニティセンター
(仮称)レクリエーションホール(体育室)整備事業

■基幹事業: 公園
(仮称)さつき小学校跡地公園整備事業

(仮称)さつき小学校跡地公園整備事業



市道大枝12号線他道路整備事業



自転車走行空間整備事業



(仮称)レクリエーションホール(体育室)整備事業



都市計画道路馬場菊水線自転車走行空間整備事業



まちの課題の変化

- ・地区公園と守口市駅を結ぶ道路の歩道を拡幅するとともに自転車通行空間を整備し、歩行者優先の空間を創出することにより、守口市核周辺地区の回遊性が向上した。
- ・歩行者と自転車を分離することにより、守口市核周辺地区の事故発生数を減らすことができ、安全・安心なまちになった。
- ・土居公園整備工事やレクリエーションホール(体育室)を整備したことで、住民交流の場が増加し、賑わいや交流があふれる拠点づくりにつなげることができた。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- ・定期的に商店街近くでのイベントを開催し、コミュニティ形成の場を増加させる。
- ・公園の管理・整備を行い、利用者を増加させることにより、近隣の土居商店街の利用者の増加につなげる。
- ・防災講座を定期的に開催し、防災意識の維持に努める。
- ・道路の維持管理を行い、歩行者と自転車の分離を維持し、安全・安心なまちを持續する。